秋芳地域の新しい拠点づくりを考える
市民ワークショップ便り

No.3
2020.2.28

※ワークショップ(WS)とは、参加者がグループに分かれて意見やアイデアを出し合い、意見をまとめていく話し合いの手法です。

施設の構成について、基本的な考え方を共有しました！

第３回目の市民ワークショップは、これまでで最多の38名の方々にお集まりいただき、充実した議論ができました。
第２回目の市民ワークショップにおいて、各班で作業してつくった５つの「空間の関係図」を整理すると、大きく２つの「空間の構成図」のタイプに整理出来そうであることが計画チームより報告されました。また、取り壊すことになる秋芳体育館の機能の維持・継承をどうするかが大きな課題ですが、前回までの議論をもとにCASE-1として、体育館機能は、中学校や小学校の体育館を利用することで、地域の拠点の中には必要ないという考え方、CASE-2ではバレーボールができる規模の体育館の広さがあれば、今まで秋芳体育館で担ってきた機能を引き継げるのではないかという考え方の２通りが提示されました。そこで、市民ワークショップの成果を基に整理した２つのタイプの「空間の構成図」に、体育館の考え方を組み合わせて４つの「空間の構成図」を提示して議論しました。その結果、タイプB－２（次頁参照）が総合的に評価が高く、今後の検討を進めていく上での基本的な考え方として全体で共有することができました。

施設の基本的な構成や、体育館機能の維持･継承などについて、議論を行いました！

第3回市民ワークショップ（2/15）プログラム

ステップ1	はじめに
ステップ2	第3回市民ワークショップの目的と流れを説明
ステップ3	第2回市民ワークショップの成果「空間の関係図」を確認
ステップ4	**「空間の関係図」を基に計画チームが作成した、「空間の構成図」について説明**
ステップ5	解体することになる**体育館機能の継承についての考え方を確認**
ステップ6	これまでの秋吉公民館の利用実績を基に、**公民館機能を担う所要室の構成に関して提案**
ステップ7	グループ毎に、計画チームが作成した**「空間の構成図」4案について、評価シートの項目に基づいて評価**
ステップ8	どのタイプの案が良いか、みんなで検討
ステップ9	まとめ

みんなで考える 新しい拠点づくりの流れ

◎第1回ワークショップ　12/14(土)
- 秋芳地域の魅力と抱える課題
- こんな複合施設だったらいいな！

↓

◎秋芳中学校ワークショップ　1/17(金)

◎第2回ワークショップ　1/18(土)
- 建設場所について
- 必要な場所・空間の相互関係

↓

◎第3回ワークショップ　2/15(土)
- 「空間の構成図」について検討
- 体育館機能の維持・継承の考え方

↓

◎第4回ワークショップ　4/11(土)
- 建設規模と、施設の構成について最終的な考え方を検討

次回開催

↓

パブリックコメント・住民説明会

↓

基本計画のとりまとめ

↓

◎第5回ワークショップ
- 配置、平面計画をみんなで考えよう
- 内部と外部空間のイメージを考えよう

↓

◎第6回ワークショップ
- 平面計画、断面計画をみんなで確認
- 建物の外観イメージを検討しよう
- 建物の性能を比較しよう

↓

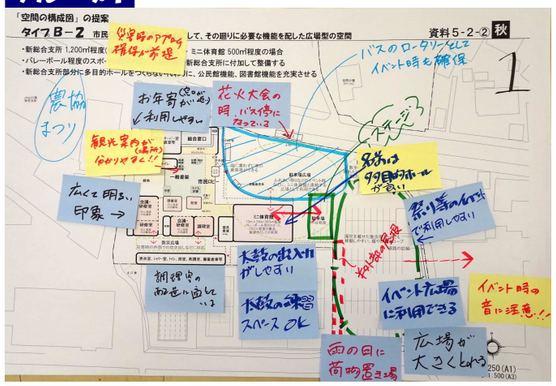
基本設計のとりまとめ

↓

実施設計

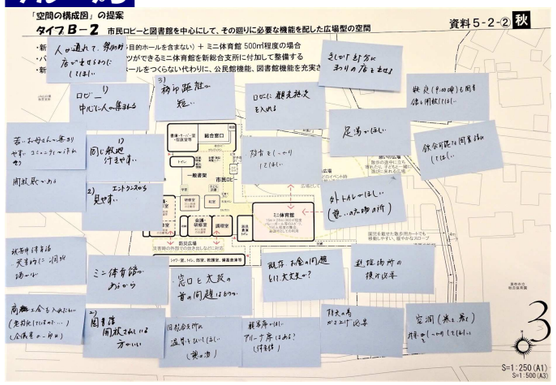
各グループで、「空間の構成図」案について議論した際の成果を掲載します。

グループ1

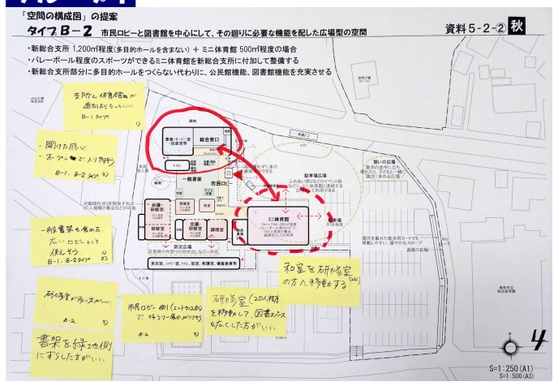


グループ2

グループ3



グループ4



グループ5

グループ6

4つの「空間の構成図」案について、各グループで評価シートの項目に基づいて意見を出し合い、評価しました。

グループ毎に最も評価の高かった案について、グループ内で出された意見と併せて全体の場で発表してもらいました。

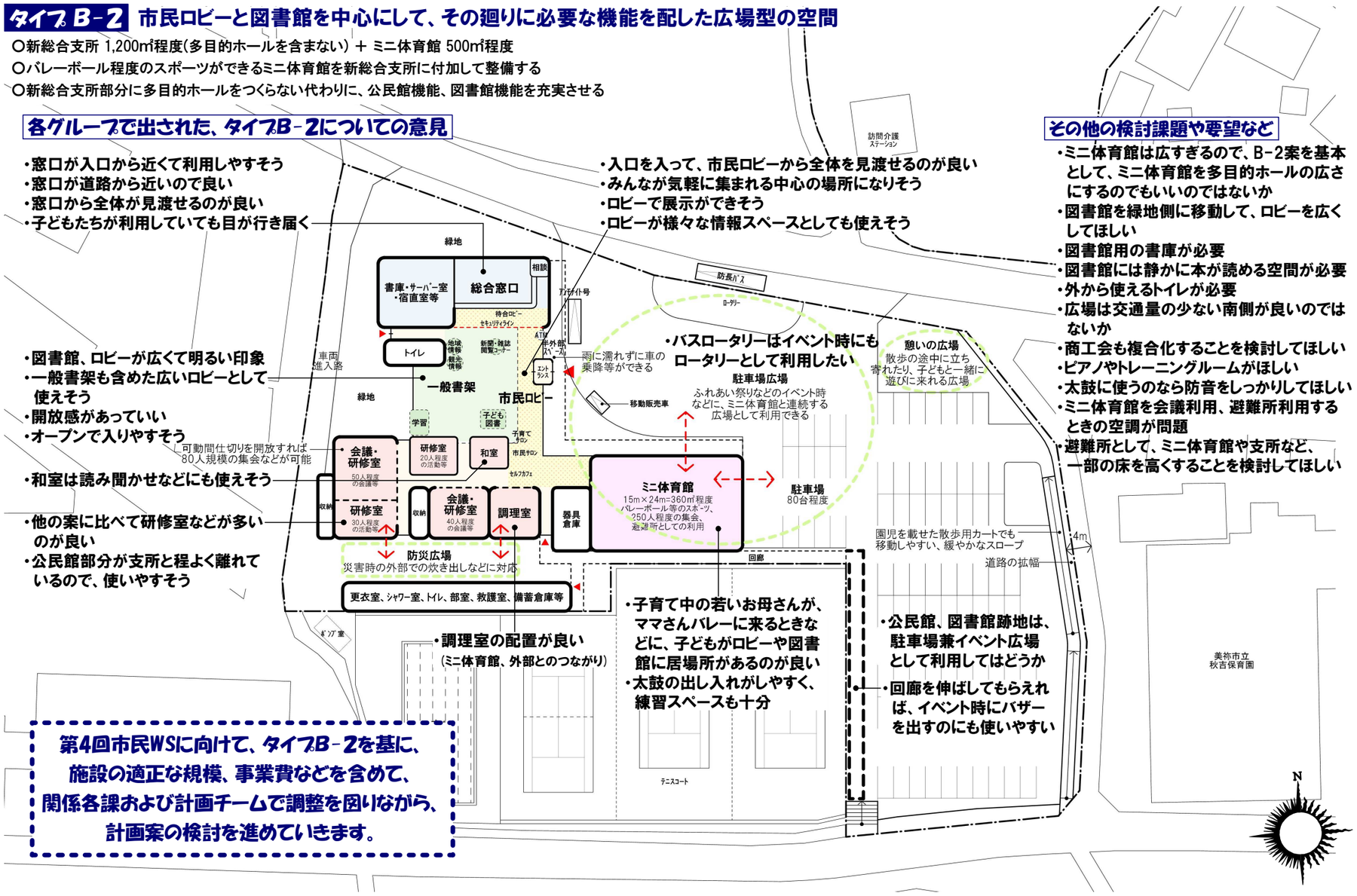
4つの「空間の構成図」を基に各グループで議論した結果、タイプB-2が最も高く評価されました！

タイプB-2　市民ロビーと図書館を中心にして、その廻りに必要な機能を配した広場型の空間

〇新総合支所 1,200㎡程度(多目的ホールを含まない) ＋ ミニ体育館 500㎡程度
〇バレーボール程度のスポーツができるミニ体育館を新総合支所に付加して整備する
〇新総合支所部分に多目的ホールをつくらない代わりに、公民館機能、図書館機能を充実させる

各グループで出された、タイプB-2についての意見

- 窓口が入口から近くて利用しやすそう
- 窓口が道路から近いので良い
- 窓口から全体が見渡せるのが良い
- 子どもたちが利用していても目が行き届く
- 入口を入って、市民ロビーから全体を見渡せるのが良い
- みんなが気軽に集まれる中心の場所になりそう
- ロビーで展示ができそう
- ロビーが様々な情報スペースとしても使えそう
- 図書館、ロビーが広くて明るい印象
- 一般書架も含めた広いロビーとして使えそう
- 開放感があっていい
- オープンで入りやすそう
- 可動間仕切りを開放すれば80人規模の集会などが可能
- 和室は読み聞かせなどにも使えそう
- 他の案に比べて研修室などが多いのが良い
- 公民館部分が支所と程よく離れているので、使いやすそう
- バスロータリーはイベント時にもロータリーとして利用したい
- 雨に濡れずに車の乗降等ができる
- 憩いの広場　散歩の途中に立ち寄れたり、子どもと一緒に遊びに来れる広場
- 駐車場広場　ふれあい祭りなどのイベント時などに、ミニ体育館と連続する広場として利用できる
- 駐車場　80台程度
- 子育て中の若いお母さんが、ママさんバレーに来るときなどに、子どもがロビーや図書館に居場所があるのが良い
- 太鼓の出し入れがしやすく、練習スペースも十分
- 調理室の配置が良い（ミニ体育館、外部とのつながり）
- 公民館、図書館跡地は、駐車場兼イベント広場として利用してはどうか
- 回廊を伸ばしてもらえれば、イベント時にバザーを出すのにも使いやすい



その他の検討課題や要望など

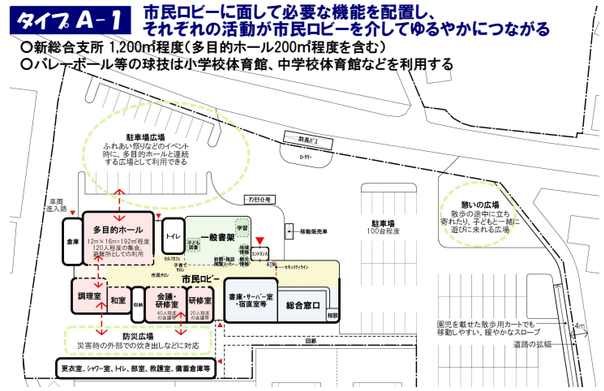
- ミニ体育館は広すぎるので、B-2案を基本として、ミニ体育館を多目的ホールの広さにするのでもいいのではないか
- 図書館を緑地側に移動して、ロビーを広くしてほしい
- 図書館用の書庫が必要
- 図書館には静かに本が読める空間が必要
- 外から使えるトイレが必要
- 広場は交通量の少ない南側が良いのではないか
- 商工会も複合化することを検討してほしい
- ピアノやトレーニングルームがほしい
- 太鼓に使うのなら防音をしっかりしてほしい
- ミニ体育館を会議利用、避難所利用するときの空調が問題
- 避難所として、ミニ体育館や支所など、一部の床を高くすることを検討してほしい

第4回市民WSに向けて、タイプB-2を基に、施設の適正な規模、事業費などを含めて、関係各課および計画チームで調整を図りながら、計画案の検討を進めていきます。

その他に計画チームが提案した「空間の構成図」

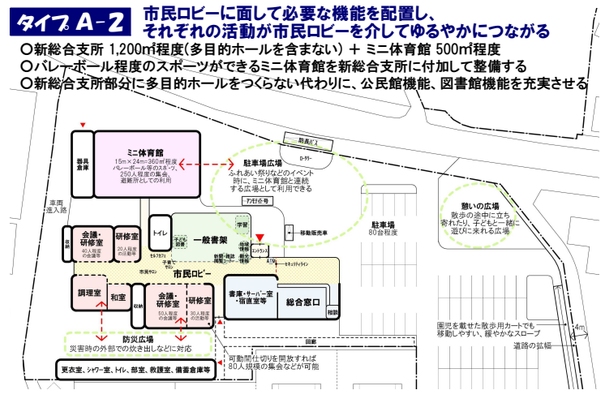
タイプA-1　市民ロビーに面して必要な機能を配置し、それぞれの活動が市民ロビーを介してゆるやかにつながる

〇新総合支所 1,200㎡程度(多目的ホール200㎡程度を含む)
〇バレーボール等の球技は小学校体育館、中学校体育館などを利用する



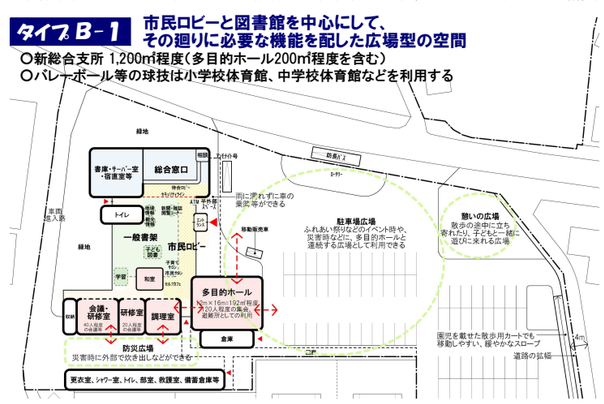
タイプA-2　市民ロビーに面して必要な機能を配置し、それぞれの活動が市民ロビーを介してゆるやかにつながる

〇新総合支所 1,200㎡程度(多目的ホールを含まない) ＋ ミニ体育館 500㎡程度
〇バレーボール程度のスポーツができるミニ体育館を新総合支所に付加して整備する
〇新総合支所部分に多目的ホールをつくらない代わりに、公民館機能、図書館機能を充実させる



タイプB-1　市民ロビーと図書館を中心にして、その廻りに必要な機能を配した広場型の空間

〇新総合支所 1,200㎡程度(多目的ホール200㎡程度を含む)
〇バレーボール等の球技は小学校体育館、中学校体育館などを利用する



評価シートの集計結果

4つの「空間の構成図」案についての各グループの評価を集計しました。

評価項目	タイプA-1	タイプA-2	タイプB-1	タイプB-2
1)気軽に立ち寄ることができそうなのは？			◎○	◎◎◎ ◎◎◎
2)子供たちが利用しやすいのは？	○		◎○	◎◎◎ ◎◎◎
3)高齢者が利用しやすいのは？			◎○	◎◎◎ ◎◎◎
4)観光客・地区外の人が利用しやすいのは？		◎	◎○	◎◎◎ ◎◎
5)文化活動がより盛んになりそうなのは？			○○	◎◎◎ ◎◎
6)図書館が使いやすそうなのは？		◎◎	◎○	◎◎◎ ◎○
7)管理がしやすそうなのは？	○		◎○	◎◎◎ ◎◎
8)建設工事費が安くなりそうなのは？	◎◎	○	◎	◎○
9)祭りのときにうまく使えそうなのは？			○	◎◎◎ ◎◎◎
10)避難所として安心して使えそうなのは？		○		◎◎◎ ◎◎◎
11)外から使えるトイレ(身障者用) (グループ6による追加評価項目)				B-2案を基に検討
総合的な評価			○○	◎◎◎ ◎◎◎

参加者の感想カードの中から、一部を紹介します。

- 総合的にタイプB-2に賛成多数であったことはよかった。今後は予算的なこともありますがよろしくお願い致します。
- 多くの方がB-2、体育館必要ということで意見がまとまってきていると感じました。これから詳細について、今日の意見から進化していけばと思います。
- 体育館か多目的ホールか、この地区に本当に必要なのはどの規模の施設なのか、考えると難しいと思いました。
- 今回は利用団体の方の話も聞けてよかったです。できれば他の利用団体の方の意見が聞けると、空間のイメージももっと作りやすかったと思います。誰もが利用しやすい施設になるといいと思います。
- 3回目にして、今までより参加者年齢が下がった気がし、若い人の意見が出たことは大変良かったと思います。
- 少子高齢社会、ますますひどくなる秋芳町ですが、子ども、大人、お年寄りが使いやすくなるような案になっていると思っています。今いる自分たちが一生懸命にならないといけないと思っています。今回初めて来ましたが、それを少々うかがうことが出来ました。
- 初めて参加しましたが、住民の意見をきちんと聞いて下さりありがたいです。とても楽しかったです。できるのが楽しみになりました。

秋芳地域の新しい拠点づくりを考える
第4回市民ワークショップを開催します！！

日時：令和2年 4月11日(土) 14:00～16:30
会場：秋吉公民館 大会議室

事前申込不要
誰でも参加ＯＫ！

4回目からの参加も大歓迎！ 世代・地区に関わらず多くの方のご参加をお待ちしています。

第4回市民ワークショップの主な内容
・建設規模と、施設の構成について、最終的な考え方を検討

〇問い合わせ先
〒754-0511 美祢市秋芳町秋吉5335-1
美祢市秋芳総合支所 総合窓口課
電話:0837-62-1910　fax:0837-62-1828
メール:s-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp
基本計画・基本設計策定業務受託事務所
株式会社 龍環境計画 (03-3383-8673)

市民WS便り発行：美祢市秋芳総合支所 総合窓口課

※ワークショップ(WS)とは、参加者がグループに分かれて意見やアイデアを出し合い、意見をまとめていく話し合いの手法です。